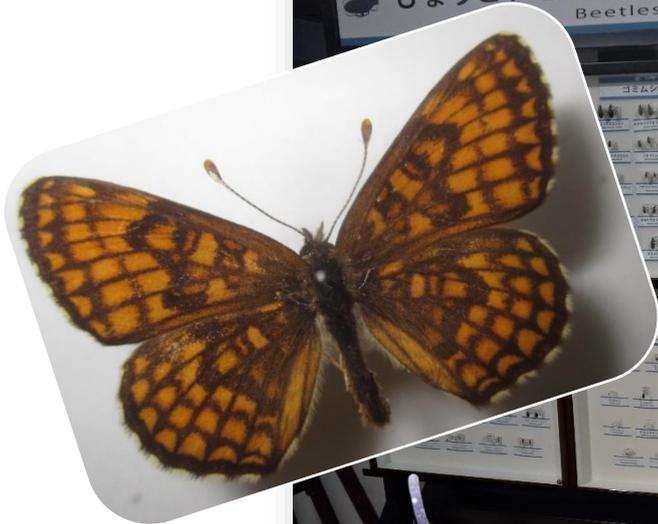


タイムカプセルとしての 昆虫標本



絶滅危惧種
ウスイロ
ヒョウモンモドキ



なかはま なおゆき
ゲスト：中濱 直之さん
兵庫県立大学
自然・環境科学研究所講師
兵庫県立人と自然の博物館
研究員



博物館にたくさん収蔵されている昆虫標本。これらはどんな役に立つのでしょうか？
今までは姿や採集場所など情報が研究に用いられることが多かったのですが
最近、なんと標本に含まれる遺伝子情報を利用した研究が増えてきました。まさにタイムカプセルとしての昆虫標本、その面白さと可能性についてお話しいたします。
後半はいつものように気軽な質問タイムです。

2022年9月17日(土) 14:00~16:00

会場：ラストホール 2F 多目的室2 (伊丹市立生涯学習センター)

参加費800円・要事前予約・詳細は裏面をご覧ください